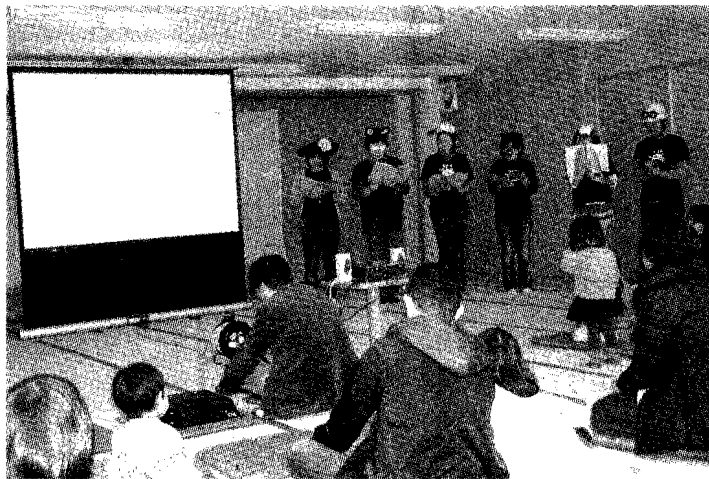


白浜のホテルで読み聞かせ

ボランティア団体モモコ読み聞かせ隊



家族連れら大勢が集まった読み聞かせ

同団体は房総を舞台としたコミュニケーション活動支援型SNSサイトで知り合い結成され、須藤夫妻とともに活動を続けている。

今回の作品は絵本モモコの続編で絵本同様、母と子の深い絆と愛情、そして命の大切さがテーマとなっている。牧場で生まれた子牛モモコと浮場するさまさまな動物たちは、須藤夫妻が経営する須藤牧場（館山市九重）で実際にいる仲間たち。

台詞を担当するスタッフは役柄のかぶりものをして熱演していた。15分間の短いお話だったが、NPO南房総IT推進協議会の協力もあり大型スクリーンとパワーポイントを使った動く絵本に、子どもたちは指を差して喜んでいた。当日はホテルの呼びかけもあり、来場者は地元の人だけでなく、観光で訪れた宿泊客の姿もあった。

館山で生まれた絵本「牧場のおはなしモモコ」（須藤陽子著）を地元で読み伝えていけたらとの思いで結成されたボランティア団体モモコ読み聞かせ隊が28日、南房総市白浜町にあるホテルライズリゾートで、園児ら小学生の家族連れを対象に読み聞かせを行った。